

おきつっこだより

R7 興津北こども園 秋

重点目標 かんじる かんがえる やってみる



だれのしわざ?

「かっぱおやじがきたのかな?」 5歳児 あざみ組

絵本『でた! かっぱおやじ』に興味を持ち、何度も読んでいっていると「かっぱおやじがみにくるんじゃない?」とかっぱおやじの世界に入った子どもたち。さつまいも掘りの後、掘ったさつまいもをクラスに置いておくと次の日、なくなっていました。「だれのしわざ?」「かっぱおやじだ!」と園舎裏の“たんぼぼ山”や沢を探し回りました。

ある日かっぱおやじから手紙が届き、さつまいもを取り返すためにみんなでかっぱおやじへ手紙を書いたり、代わりの木の実を山の中の水場に置いてきたりと、かっぱおやじからさつまいもを取り返す作戦を考えました。その後、かっぱおやじとのやりとりを“劇あそび”にして楽しんでいます!



「ころがしてみよう!」

4歳児 たんぼぼ組

散歩でどんぐりや松ぼっくりを見つけると宝物を見つけたかのように目を輝かせて「おおきいのみつけた」「いっぱいひろったよ」と嬉しそう。見つけた松ぼっくりやどんぐり、落ち葉を貼り絵にしたり直接色を塗ったりして遊びました。

流しソーメンの竹を見つけて松ぼっくりを転がそうとしましたが、なかなか転がりません。「なんでころがらないのかな?」「どうしよう?」「そうだ! たかくすればいい!」「(竹を) ななめにしてみよう」と考え「ころがれー!」と言いながら見ていました。松ぼっくりがコロコロコロ〜と転がっていくと「やったー!」と大喜び! 「もういっぱいやろう!」と何回も転がして遊んだ子どもたちでした。

ころがった!
やったー!



かわいいでしょ!
ママにおみやげ

「いろいろ発見!」

3歳児 すみれ組

園の周りには自然がいっぱい! 園の前の睦国神社に銀杏の木の実がたくさん落ちていて黄色いじゅうたんのようです。子どもたちはその上を歩いてみたり銀杏の葉をたくさん集めたりして「かわいいでしょ」「これ、ママにおみやげにするんだ!」と秋の自然を楽しんでいます。裏山ではカエルを見つけ「こんなふうにとんだね!」と真似をしてみたり、栗を見つけ「ツツツしてる!」「いたいね〜」とイガイガを何回も触って遊んでいます。

みてー!
カエルがいたよ!

